

事業所名

児童発達支援 多機能事業所 ここあ

支援プログラム

作成日

7 年

1 月

10 日

法人（事業所）理念		子どもたちが安心してその子らしく過ごすことができる居場所を作ります。										
支援方針		子どもたちそれぞれの持っている力を大切にしながら、活動・機能訓練・療育を通して心と身体の成長を支援していきます。家庭や関係機関と連携を図り、子どもたちの成長を共有し一緒に支えていきます。										
営業時間		9	時	0	分から	17	時	45	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭・学校での体調を把握し、こまめなバイタルチェックを行います。 ・子どもそれぞれの能力を活かした日常生活動作（食事・排泄等）を身につけられるように支援します。 ・子どもの様子に合わせ、安心して快適に過ごすことができるように支援します。 ・子どもそれぞれに合わせた生活リズムの形成を支援します。 										
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・手遊びやリズム体操を通して身体・感覚機能の向上を促していきます。 ・子どもそれぞれの特性を理解し、運動機能・活動の維持・向上のサポートを行います。 ・身体の緊張を緩和し、運動機能や筋力の低下を防ぐためにストレッチやマッサージを行います。 										
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・積み木や玩具を使って、形や色の認知につながる活動の提供を行います。 ・1日の流れが定着して、見通しを持って過ごすことができるように支援します。 ・子どもそれぞれの認知の特性を理解し、落ち着いて過ごすことができるように対応します。 ・歌や絵本、季節の制作やクリスマス会等の体験的イベントを通して経験を広げ、興味や関心の幅を広げます。 										
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・表情・視線・声・しぐさ・筋緊張等で子どもの気持ちを読み取りながら代弁することで、気持ちの成長を促します。 ・遊びを通して、絵カード・スイッチ・ジェスチャー等のコミュニケーション方法の習得を目指します。 										
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・手遊びやふれ合い遊びの中で、人と関わる楽しさを感じられるように工夫しながら支援します。 ・家族以外の仲間・職員と一緒に遊びや活動を行い、人間関係の形成や社会性の発達を促します。 										
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・家族の状況を把握し、家族が安心してレスパイト時間が確保できるように支援します。 ・家族からの相談に対する適切な助言等を行います。 ・保護者同士の交流の場を設け情報共有を行います。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・就学に向けて関係機関との情報共有・連携を行います。 				
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・福祉・教育・医療等の関係機関や障害福祉サービス事業所などと連携し利用者や家族の支援を進めていきます。 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の情報共有・振り返りを行っています。 ・毎月の職員会議の中での支援内容の確認・資料をもとに勉強会を実施しています。 ・虐待防止委員会を開催し、職員間で内容の確認・共有を行っています。 				
主な行事等		4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 お花見／こいのぼり制作／ありがとう制作／七夕会・プール遊び／夏祭り／お芋ほりイベント／ハロウィン／秋の制作／クリスマス会／お正月遊び／節分／ひな祭り その他：クッキング・買い物体験・お散歩・園芸体験・保護者交流会・誕生日会を定期的に開催										